

レジメンコード 031003
 レジメン名称 RAM/nab-PAC
 投与間隔 28 日
 備考

病日 1 日目

ページ数：1/3

| <薬品名・用法> | <用量> | <メモ> |
|--|-------------------------|------|
| 点滴注射 (D I V) 後) パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL 「タ体ウ」 後) デキサート注射液6.6mg [2mL/B] ポララミン注5mg[1mL/A] ○化学療法で実施 ① 点滴時間 15分 | 1 袋 1 瓶 1 管 | |
| 点滴注射 (D I V) 大塚生食注[250mL/袋] サイラムザ点滴静注液500mg ○化学療法で実施 ② ■■全量を250mLとする■■ 点滴時間は2回目以降、30分に短縮可能。 点滴時間 1時間 | 250 m L 8 m g /kg | |
| 点滴注射 (D I V) 生理食塩液(大塚生食注) [50mL/B] ○化学療法で実施 ③ ③の生食以降、フィルターなしのルートを使用 ◆◆アブラキサンはフィルター禁のため◆◆ 点滴時間は2回目以降、10分に短縮可能 点滴時間 1時間 | 50 m L | |
| 点滴注射 (D I V) アブラキサン点滴静注用100mg 1バイアルあたり生食20mLで溶解 必要量を生食50mLの空ボトルに入れる ○化学療法で実施 ④ 点滴時間 30分 | 100 m g /m ² | |
| 点滴注射 (D I V) 生理食塩液(大塚生食注) [50mL/B] ○化学療法で実施 ⑤ 点滴時間 5分 — 以下余白 — | 50 m L | |

レジメンコード 031003
 レジメン名称 RAM/nab-PAC
 投与間隔 28 日
 備考

病日 8 日目

ページ数：2/3

| <薬品名・用法> | <用量> | <メモ> |
|---|--------------------------|------|
| 点滴注射 (D I V) 後) パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL 「タ体ウ」 後) デキサート注射液6.6mg [2mL/B] ○化学療法で実施 ① 点滴時間 15分 | 1 袋 1 瓶 | |
| 点滴注射 (D I V) アブラキサン点滴静注用100mg 1バイアルあたり生食20mLで溶解 必要量を生食50mLの空ボトルに入れる ○化学療法で実施 ② 点滴時間 30分 | 100 m g / m ² | |
| 点滴注射 (D I V) 生理食塩液(大塚生食注) [50mL/B] ○化学療法で実施 ③ 点滴時間 5分 — 以下余白 — | 50 m L | |

レジメンコード 031003
 レジメン名称 RAM/nab-PAC
 投与間隔 28 日
 備考

病日 15 日目

ページ数：3/3

| <薬品名・用法> | <用量> | <メモ> |
|--|-------------------------|------|
| 点滴注射 (D I V) 後) パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg/50mL「タ体ウ」 後) デキサート注射液6.6mg [2mL/B] ポララミン注5mg[1mL/A] ○化学療法で実施 ① 点滴時間 15分 | 1 袋 1 瓶 1 管 | |
| 点滴注射 (D I V) 大塚生食注[250mL/袋] サイラムザ点滴静注液500mg ○化学療法で実施 ② ■■全量を250mLとする■■ 点滴時間は2回目以降、30分に短縮可能。 点滴時間 1時間 | 250 m L 8 m g /kg | |
| 点滴注射 (D I V) 生理食塩液(大塚生食注) [50mL/B] ○化学療法で実施 ③ ③の生食以降、フィルターなしのルートを使用 ◆◆アブラキサンはフィルター禁のため◆◆ 点滴時間は2回目以降、10分に短縮可能 点滴時間 1時間 | 50 m L | |
| 点滴注射 (D I V) アブラキサン点滴静注用100mg 1バイアルあたり生食20mLで溶解 必要量を生食50mLの空ボトルに入れる ○化学療法で実施 ④ 点滴時間 30分 | 100 m g /m ² | |
| 点滴注射 (D I V) 生理食塩液(大塚生食注) [50mL/B] ○化学療法で実施 ⑤ 点滴時間 5分 — 以下余白 — | 50 m L | |